

2019年 2月分 国内野菜・輸入野菜

品目	産地	等階級	価格見通し	出荷状況			産地作柄・入荷状況・価格動向、他
				上旬	中旬	下旬	
ほうれん草	群馬 馬玉	AM	150 ~ 100 150 ~ 130	→	→	→	暖冬による前進傾向にて推移、天候次第では大幅な入荷増減あり。
小松菜	埼玉 玉馬	AM	120 ~ 100	→	→	→	暖冬前進出荷の影響から入荷少ない、今後の天候によっては増減あり。
ブロッコリー	埼玉 玉	AL	1,800 ~ 1,600	↓	↓	↓	終盤期に入り、日々減少傾向。
トマト類	栃熊 木本	AM	1,500 ~ 1,300 1,400 ~ 1,200	↑ ↓	→	↑ →	生産者出揃い出荷増の見込み。 前進出荷の影響もあり数量減の見込み。
ミニトマト	愛知	秀M	160 ~ 140	→	→	↑	落ちついた出荷が続いていたが、花付き良く出荷増の見込み。
にら	茨栃 城木		80 ~ 60	→ →	→ →	→ →	天候にもよるが、概ね順調な入荷見込み。
玉葱	北海道	L大	3,200 ~ 3,000	↓	↓	↓	残量少なく出荷量減少傾向。
長芋	北海道 青森	AL	3,800	→	→	→	順調な入荷見込み、4L~2L中心。
人参	埼玉 玉	L	1,700 ~ 1,500	→	→	→	前月同様大玉傾向、Mは少ない見込み。
里芋	埼玉 玉	2L	7,000 ~ 6,500	↓	→	→	終盤期に伴い出荷量減、大玉は少ない見込み。
甘藷	千葉	L	1,400 ~ 1,200	→	→	→	平年並みの出荷見込み、品種紅はるか中心。
かぶ	埼玉 玉	AL	150 ~ 130	→	→	→	早魃の影響から大玉少なく、L中心の入荷。
みず菜	茨城	A	130 ~ 80	→	→	→	ハウス栽培物中心である、順调入荷見込む。
南瓜	メキシコ	5・6玉	1,800 ~ 1,600	→	→	→	生育は順調、2月中旬よりニュージーランドへ、大玉の4・5玉中心。
レタス類	埼玉 玉	L	2,500 ~ 2,000	↑	→	↓	やや前進している、L中心、ハウス胡瓜の前作の為下旬には減少。
蓮根	茨城	AM	2,000 ~ 1,500	→	→	→	前年に比べ残量少ない見込み。
生椎茸	秋山 田形	A・B A・B	170-160/140-130 160-150/120-110	→ →	→ →	→ →	A品が減り、B~無印が増えてくる、ダラダラとした出荷。 発生比率は各等級、均等になってくる。
茄子	高知	AM	~2,500~	→	→	→	天候により急激な入荷増減あります。

※出荷状況について 増量:↑ 横這い:→ 減少:↓

2019年 2月分 国内野菜・輸入野菜

品 目	産 地	等階級	価格見通し	出荷状況			産地作柄・入荷状況・価格動向、他
				上旬	中旬	下旬	
本しめじ	山 形	AM	~70~	→	→	→	順調な出荷見込み。
胡 瓜	千 葉	A S	2,300 ~ 1,800	↑	→	→	促成作も始まり、増量してくる見込み、各産地とも生育は順調。
大 根	神奈川 千 葉	L L L	900 ~ 800 1,000 ~ 900	→	→	→	厳冬期に入り、降雨もなくL中心の出荷見込み、千葉産は、トンネル作の出荷となる。
馬 鈴 薯	北 海 道 長 崎	L	1,500 ~ 1,300	→	→	→	順調な出荷見込み。 太物中心の出荷見込み。
牛 蒡	青 森	L	1,300 ~ 1,000	→	→	→	作柄良好、L中心の出荷。
キャベツ	愛知 神奈川 千 葉	8玉	1,600 ~ 1,300	→	→	→	各産地早魘の影響により、小玉の出荷が続く。
白 菜	群 馬 兵 庫	4玉	1,200 ~ 1,000	→	→	→	茨城産終盤、群馬産中心の入荷、4玉中心。
ピーマン	官 崎 高 知	AM A L	120 ~ 100 3,500 ~ 3,000	→	→	→	Lバラが少なくM袋中心の入荷、中旬から、茨城産の入荷始まる。
パプリカ	韓 国 ニュージー	M	4,300 ~ 3,800	→	→	→	冷え込みの為、生育が遅れている、着色も悪い。
隠 元	鹿 児 島	A	2,500 ~ 2,000	→	→	→	作柄良好、入荷徐々に増えそう、価格やや弱保合で推移。
葱	埼玉・群馬	2 L	3,000 ~ 2,500	→	→	→	低温・早魘の影響でL中心で2Lが少ない出荷となる見込み。
大 葉	愛 知	A	400 ~ 300	→	→	→	L中心の出荷となる見込み。

※出荷状況について 増量: ↑ 横這い: → 減少: ↓